

一般社団法人 日本計装工業会  
ご案内





## 持続可能な社会の構築に貢献する 技術者・技能者の育成を目指して

一般社団法人日本計装工業会  
会長 土井 義宏

計装技術は、今日まで産業の進展とともに、多種多様かつ急激に変化するニーズに応え、社会を支える基幹技術のひとつとして、生産性向上に資するため、きめ細やかな付加価値とその信頼性を高めてまいりました。

「一般社団法人日本計装工業会」は、計装工事にかかる設計品質の確保ならびに計装工事施工の均質化など計装工事全般における技術力・品質の向上に役立てるよう設計・施工の標準化に取り組み、出版を通じて周知を図ってまいります。計装工事業の重要性が高まる中、「1級計装士」、「登録計装基幹技能者」、「計装工事能力評価」は国の重要な資格制度として位置づけられており、当工業会は登録計装試験・基幹技能者講習の実施機関および能力評価実施団体として、計装技術者・技能者育成の大きな使命を担っております。

### 一般社団法人日本計装工業会 主な事業

1. 調査研究事業（技術書の整備、計装工事業の実態調査、計装工事の受注動向調査）
2. 技術審査事業
  - ・登録(1級)計装士、2級計装士試験
  - ・登録計装基幹技能者講習、計装工事技能者能力評価
3. 技術維持講習事業・技術講習事業
4. 人材育成事業（勉強会、講演会、施設見学会の開催）
5. 広報・出版事業（機関誌「計装技術」発行、メールマガジン発信）

### 人材育成

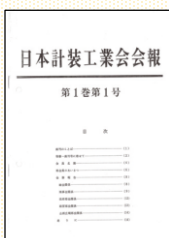
設立以来、毎年、人材育成を目的としてさまざまな講演会、施設見学会を開催しています。

1986年(昭和61年)12月に策定された第1回計装工事業ビジョン「計装工事業の将来と方向」に基づき、インテリジェントビル(IB)分科会及びファクトリーオートメーション(FA)分科会を設置し、理論・実践を網羅すべく調査研究を行い、1988年(昭和63年)1月、両分科会の報告を受け、IB勉強会及びFA勉強会が発足しました。以降、工場・プラント、ビルの計装分野に関係する最新技術を紹介する勉強会を開催しています。近年は「Zoomでのオンライン勉強会・講演会」としており、延べ参加人数は1万名、開催回数は200回を超えました。

### 機関誌の発行

当工業会の活動報告や業界動向、技術関連情報等を掲載しています。

1975年 創刊  
計装工業会会報



1981年 創刊  
機関誌 計装工事



2005年 改称  
機関誌 計装技術



機関誌 年4回発行



## 計装士

1976年(昭和51年)6月、計装技能審査制度が労働大臣認定として発足し、1977年(昭和52年)7月に第1回技術審査学科試験、9月に実技試験を経て、初年度は1級計装士121名、2級計装士183名、合計304名の計装士を輩出しました。

1984年(昭和59年)3月に建設省より「計装工事に関する知識及び技術の審査・証明事業認定規程」が公布され、同年4月に施行されました。これにより、民間技術検定認定第1号の建設大臣認定に移り名称も「計装士技術審査」と改まりました。また、同年12月より計装士技術維持講習も開始しました。

1998年(平成10年)6月には、1級計装士が建設業法による主任技術者要件として認められ、さらに2006年(平成18年)4月建設業法施行規則改正に伴い、「1級計装士試験」は国の制度に組み込まれた「登録計装試験」となりました。

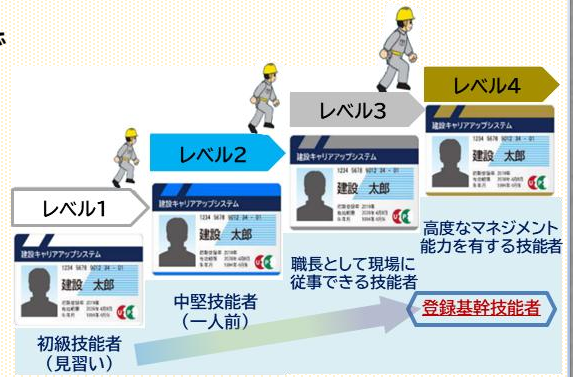
計装士累計合格者数は、2004年度(平成16年度)に2万名、2014年度に3万名を超え、2023年度(令和5年度)には、3万7千名を超え、多くの「計装士」が活躍しています。

## 登録計装基幹技能者

優秀な計装工事技能者の資格「登録計装基幹技能者」の認定が2024年度より新たに始まりました。2023年(令和5年)11月、国土交通省より「計装工事」が登録基幹技能者として認証されたことから、当工業会が主催する「登録計装基幹技能者講習」(受講要件有)の修了者は「登録計装基幹技能者」として認定されます。

登録基幹技能者は、熟練した技能、豊富な経験、現場での高いマネジメント能力のある技能者であることから、「登録計装基幹技能者」は、実務経験により電気、管、機械器具設置、電気通信いずれか又は複数の工事における主任技術者要件を満たす者として認められます。

また、国土交通省より計装工事技能者の能力評価基準が認められ、レベル1から熟練のレベル4まで、各レベルを判断する就業日数や保有資格が明確になったことから、この制度を活用した計装技能者の適正な評価、育成が期待されます。



CCUSカード;建設業振興基金CCUS説明資料

## 技術書の発行

1957年(昭和32年)の「日本計装工業懇談会」結成当時から、計装技術者の育成を行うことを目的に各種技術書籍を出版しています。

最新の技術動向を反映した新たな技術書や改訂版の発行、またグローバル化に伴い海外で施工する企業や技術者支援のため計装工業会標準(AJIIS)の英文化や各国の規格・標準の調査を行っています。さらに、計装入門者に向けた教育用の図書も出版しています。

計装マニュアル  
(プラント編)



計装技術者のための  
プラント計装入門講座



日本計装工業会標準  
(プラント編)英語版



日本計装工業会標準  
(建築物編)



# 一般社団法人日本計装工業会のあゆみ

- 1973年 12月 「計装業者懇話会」結成
- 1974年 3月 任意団体「日本計装工業会」設立
- 1976年 3月 「計装工事マニュアル」発行
- 1976年 6月 労働大臣認定による計装技能審査制度発足
- 1980年 12月 社団法人「日本計装工業会」設立
- 1984年 4月 建設大臣認定による計装士技術審査に移行
- 1998年 6月 1級計装士 建設業法に基づく主任技術者(電気/管)認定
- 2002年 6月 技術書「日本計装工業会(標準)」の体系化
- 2004年 2月 計装士合格者が累計20,000名を超える
- 2005年 3月 「計装マニュアル」発行
- 2012年 4月 一般社団法人へ移行
- 2015年 2月 計装士合格者が累計30,000名を超える
- 2023年 11月 「計装工事」が登録基幹技能者として国土交通省より認証
- 2024年 2月 「CCUS登録技能者能力評価制度」開始
- 2024年 5月 第1回登録計装基幹技能者講習実施
- 2024年 6月 創立50周年記念式典

※ 詳しくは動画  
をご覧ください



2024年12月



詳細のパンフレットは  
下記QRより入手ください



アクセス(地図)



【交通のご案内】

- JR総武線  
秋葉原駅 [昭和通り口] 徒歩7分
- 都営新宿線  
岩本町駅 [A4出口] 徒歩5分
- 東京メトロ日比谷線  
秋葉原駅 [4番出口] 徒歩5分

日本計装工業会HP



## 一般社団法人日本計装工業会

〒101-0031 東京都千代田区東神田2-4-5  
東神田堀商ビル4階

◎TEL : 03-5846-9165  
◎FAX : 03-5846-9166  
◎E-mail : ajii@keiso.or.jp

